

# 図書館だより

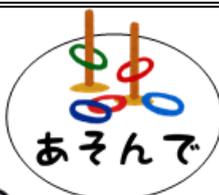


NO.319 2024年12月号  
(2024年12月1日発行)

はつかいち市民図書館  
電話 (0829) 20-0333  
廿日市市下平良 1-11-1



ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/> ⇒ QRコードはこちら



## 体験しよう!

12月3日から9日までは  
「障害者週間」

### 目が見えないってどんな感じ?

2024年12月15日(日)10時30分~15時

場所:廿日市市役所1階市民ホール会議室  
(旧ニューヤマザキデイリーストア跡)

対象:どなたでも 申込不要【無料】



歩く、食べる、遊ぶ、書く…。私たちが日常的にやっていることも、目が見えにくいまたは見えないと、どのような感覚なのでしょうか。

アイマスクをして、白杖を使っての歩行体験、箸を使ってお皿へ食べものに移すランチゲーム、点字でしおり作り、輪投げやスイカ割りなどのゲームを通して、視覚障害を体験するイベントです。随時、体験できるので、皆さん、気軽に立ち寄ってみてくださいね(\*^-^\*)/

【白い杖 SOS シグナルをひろめる会 広島、はつかいち市民図書館 共催事業】

## 《中央展示》

『知っていますか?読書バリアフリー法  
いろいろな読書のかたち』

LLブック・大活字本・点字絵本・まんが・CD・DVD・デージー図書など、図書館にはいろいろな形の資料があります。文字が見えない、読みづらい、分かりにくい、重い本が持てないなど読書への障害(バリア)をとりのぞくバリアフリー資料を集めて展示しています。

## 今月の展示

## 《企画展示》

『廿日市市の学びの実現のための

**みなさんのアイデア募集中!!**

-生涯学習の方針を策定しています-』

廿日市市は生涯学習が生きる地域社会の実現に向けて具体的なアイデアを募集しています。

図書館では、「生涯学習方針に関する市民意見募集」を掲示しています。ボードにあなたのアイデアを書いて貼ってみませんか。生涯学習に関する資料も同時に展示しています。(生涯学習課関連企画)

展示期間:11月29日(金)~12月28日(土)まで

# 広島県立図書館の資料を展示・貸出します

令和6年11月29日(金)から令和7年1月31日(金)までの約2か月間、広島県立図書館の「サイエンスライブラリー展示用セット」を借り受け、中央通路の「テーマ展示2」のコーナーで展示します。展示している資料はすべて貸出可能です。(ただし、貸出期間の延長及び資料の予約はできません)

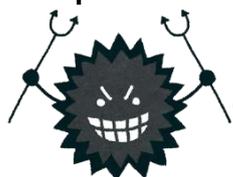
はつかいち市民図書館にはない資料もあります。ぜひこの機会に手に取って、借りてみてください。

## 展示期間

11/29(金)~12/28(土)

「医学(人体)・微生物・

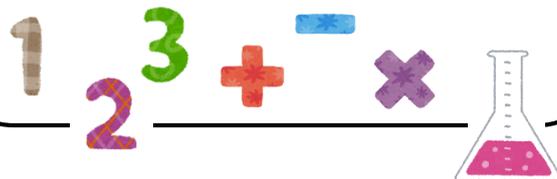
ウイルス」セット



## 展示期間

1/5(日)~1/31(金)

「算数/物理・科学」セット



## ★ ★ ★ ★ ★ 新しく入った本(一般書) ★ ★ ★ ★ ★

図書館に新しく入った本の一部を紹介します。

- 『コモンブレイス手帳のつくりかた』 MiichOS/著 日貿出版社 002.7ミ
- 『読者としての子ども』 松岡享子/著 東京子ども図書館 019.5マ
- 『色のちからを日々に活かす本』 橋本実千代/監修 山と溪谷社 141.2イ
- 『検証学徒出陣』 西山伸/著 吉川弘文館 210.7ニ
- 『あそびの生まれる時』 西川正/著 ころから 318.8ニ
- 『論理的思考とは何か』 渡邊雅子/著 岩波書店 S372ワ
- 『ペンギン先生の大切なわが子を守る授業』 山中龍宏/著 実務教育出版 498.7ヤ
- 『一生使える理論が身につく大人の学びなおしメイク』 兵藤小百合/著 マイナビ出版 595.5ヒ
- 『すべてを蒸したいせいろレシピ』 りよ子/著 Gakken 596リ
- 『台湾鉄道』 古庭維/文 Croter/絵 栗原景/監修 倉本知明/訳 白水社 L686.2ク
- 『ことばの番人』 高橋秀実/著 集英社インターナショナル 749.1タ
- 『謎とき百人一首』 ピーター・J.マクミラン/著 新潮社 911.1マ
- 『坂の中のまち』 中島京子/著 文藝春秋 Fナ
- 『黒い蜻蛉』 小説小泉八雲 ジーン・パスリー/著 小宮由/訳 佼成出版社 933ハ
- 『カテリーナの微笑』 カルロ・ヴェッチェ/著 日高健一郎/訳 みすず書房 973ウ





### 絵本で知ろう

### しょうがい 障害のこと

12月3日から9日までは  
しょうがいしゃしゅうかん  
「障害者週間」です。



今月は新刊の中から、障害のことがテーマになっている絵本を紹介します。

12月15日(日)には、子どもから大人まで参加できる視覚障害体験イベントを開催します。(1面参照)

また中央展示コーナーでは、バリアフリー資料を集めて展示しています。

図書館で障害のことを知り、身近に感じてみませんか。



### 『四角い空のおこうへ』

由美村嬉々/文 羽尻利門/絵 晶文社 E/ハ

中学2年生のあきは、筋肉の病気で生まれつき人工呼吸器と車いすの生活を送っている。そんな彼の特技は「テレビの天気予報を見ること」で家族からは「天気予報オタク」と言われている。彼は14歳の誕生日、家族から何よりも嬉しいプレゼントをもらって気象予報士になる夢をふくらませていく。

実在の医療的ケア児がモデルのおはなし。

### 『わたしのくつしたはどこ？』

-ゆめみるアデラと目のおはなし-

フロレンシア・エレラ/文 ベルナルディータ・オヘダ/絵  
あみのまきこ/訳 岩崎書店 E/オ

犬のアデラの周りでは、最近おかしなことばかり起こります。靴下が見つからないし、仕事場の建物にはたどり着かないし、親友の姿が見えないし…。

文章のページと絵のページの間に丸い穴が開いたページがあり、めくっていくごとに穴が小さくなっていきます。文章としかけて、視覚障害についての理解を助ける絵本です。

クリスマスの贈り物は…世界をめぐる

## おはなし たまたまばこ

むかしばなし そうさく こころ  
昔話や創作の心あたたまるおはなしを、ストーリーテリングで語り聞かせます。

おはなしをみみ きき であたま なか そうぞう たの  
おはなしを耳で聞いて、頭の中で想像しながら楽しみましょう。

日時:2024年12月22日(日)10時30分~11時30分(10時15分~開場)

場所:ウッドワンさくらびあ リハーサル室

対象:小学生以上(保護者同伴可)※大人のみ参加も可

定員:先着45名 12月3日(火)9時~申込受付開始

はつかいち市民図書館まで直接、市のホームページの応募フォーム ⇒

電話(0829)20-0333のいずれかで。





# 年末年始の休館のお知らせ



## 12月29日(日)～1月4日(土)

### は休館いたします。

図書館が閉館している間の返却は「返却ポスト」へお願いします。  
返却ポストは、



- ①図書館入口左 (※12/29～1/3は施設全体が閉館のため、1/4のみ利用可能です)
- ②市役所西側駐輪場付近の図書館通用口横

の2か所にあります。※視聴覚資料(カセット・CD・ビデオ・DVD)は、壊れやすいので返却ポストには入れないでください。(開館している時に返却カウンターまでお持ちください)

また、予約が入っていないければ一度だけ延長することができますので、**(0829)20-0333**までご連絡ください。(ホームページの「利用者のページ」からも延長手続きを行うことができます)。



### 12月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6 ◎	7
8	9	10	11	12	13	14 ☆
15	16	17	18	19	20 ◎	21
22 	23	24	25	26	27	28 ☆
29 休館	30 休館	31 休館				

### ◎ ちいさいこのためのおはなし会

- 【対象】乳幼児
- 【定員】各回先着6組程度 ※整理券が必要です。
- 【時間】1回目 10時30分～  
2回目 11時～

整理券は、相談カウンターで配布しています。

### ☆ おはなし会

- 【対象】幼児～小学校低学年
- 【時間】10時30分～

ストーリーテリングのおはなし会  
クリスマスのおくりものは…  
「世界をめぐる おはなし たまてばこ」

- 【対象】小学生から
  - 【場所】さくらびありハーサル室
  - 【時間】10時30分～11時30分
- くわしくは3ページ目をご覧ください

